

ワールド・カフェ

—あなたの言葉が未来を作る—

第 40 回 ITC-J 年次大会教育セッション E

2022.6.7.10:30-12:00

名古屋東急ホテル 4F 調

横浜クラブ 斉木 ゆかり



1. ワールド・カフェとは

手法：(1) リラックスした雰囲気の中で集中して話し合いをする。

(2) メンバーを替えながら小グループで話し合いを続け、その結果、全員と話し合っているような効果を得る。

特徴：短い時間で実施できるという手軽さ、プロセスが単純、ファシリテーションがしやすい。

2. ワールド・カフェの条件

(1) 考えはまとめない。

(2) 考えを変えていい。

(3) 素直に思いを伝える。

1ラウンド
テーマの探究



2ラウンド
アイデアの
他花受粉



3ラウンド
気づきの統合



全体セッション
集合的智恵
の共有



1ラウンド: (1) アイスブレイクゲーム

(2) グループごとに話し合う。模造紙にキーワード（単語）や絵や記号を書く。



2ラウンド: (1) グループのメンバーを替える。

(2) 新しいグループで話し合う。模造紙にさらにキーワード（単語）や絵や記号を書く。



3ラウンド: (1) 元のグループに戻って何を得たかについて話し合う。

(2) 模造紙に更なるキーワード（単語）や絵や記号を書く。



全体セッション: 何を得たか一人で考え、その後皆で話し合う。

参考文献 アニータ・ブラウン&デイビッド・アイザック(2007)『ワールド・カフェ』ヒューマンバリュー
香取一昭 大川恒(2018)『ワールド・カフェをやろう 新版 会話がつながり、世界がつながる』日経BP

作者：齊木ゆかり(No.8 横浜) 2022年6月

ITC-J 第40期 教育資料委員会